安全・安心・住んで良かった・誇れるまち 八清

わがまちの自治会 会報

八清親和会 トピックス

回覧

会員の元気を 八清地域の元気に

令和3年 第18号

発行責任者 八清親和会　会　長　三田幾一　　編集　副会長　吉田祐治
発行 令和３年８月１８日

◆【特集】昭島市の新型コロナウイルス感染再拡大情報：「第５波」感染拡大［８］

“会員を新型コロナウイルス感染災害から守り、一人ひとりができる身近な感染予防対策を行うための、最新の感染情報です。”

（この情報は、ＰＣ・スマホから刻々と変わる昭島市の最新感染情報を取ることができない会員のために「第５波」の感染状況を正確に把握し不安をなくし「自分の身は、自分で感染から守る」感染予防対策のための参考ペーパー情報です）

・「第５波」の感染拡大は、東京都を始め全国で１２～１月の「第３波」をはるかに上回る、これまでに経験のない爆発的な感染拡大が続いています。

・昭島市も８月に入り、同様すでに「第３波」をはるかに上回る新規感染者の急増が続いています。また昭島市と連接する八王子・立川市等の各市町も同様に感染者の急増が続いています。

・感染者急増により「首都圏を中心に医療提供体制は災害時の状況に近い」と警鐘を鳴らしています。即ち「自分の身は自分で守ってください」と言うのが、現在の東京都の医療体制が逼迫し深刻な状況になっていることを現しています。

・東京都の、現場医療提供体制の逼迫は予想以上に深刻さを増し、入院病床、宿泊療養施設等の受け入れ増強が、この感染急増により全く追い付かず「重症者以外の中等症、軽症患者を含めた自宅療養者や、入院・宿泊療養施設の受け入れ先決まらず自宅待機状態の感染者」が、すでに「第３波」の人数をはるかに超え１７日時点で感染患者の８６％を占める異常な状況です。「現状では自宅療養の限界を超えている」とも言われています。このため自宅療養者の容体急変による自宅死亡が１７日現在７人となっています。

・この状況は、昭島市の感染患者についても、治療内訳別の人数からも東京都の医療提供体制逼迫の影響が現れていることが推測されます。

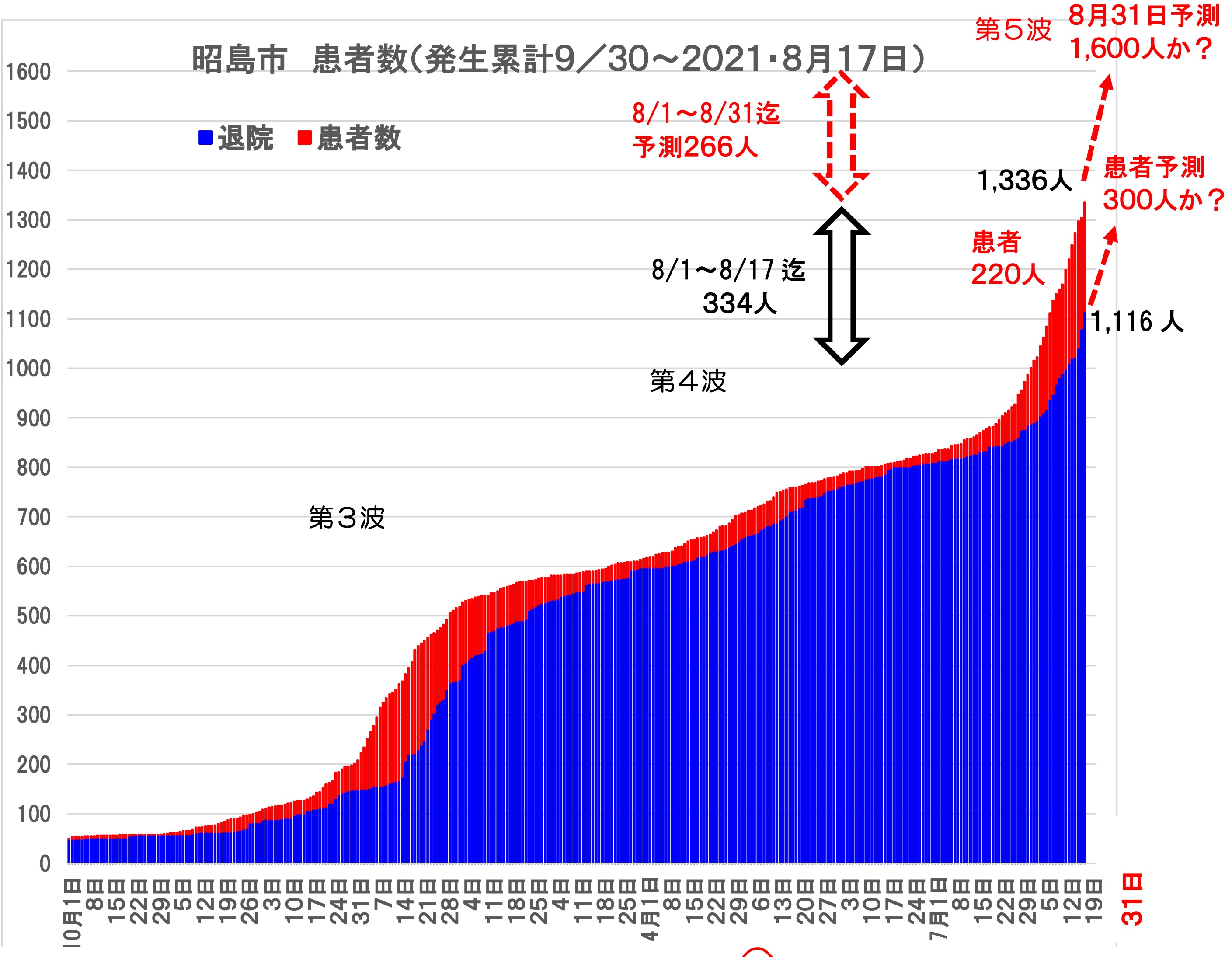
・昭島市の年齢層別感染者も、７月の月間データでは、東京都同様、６０歳未満以下の感染者が急増､新規感染者１７４人中､０～１０歳代２３人(１３%)､２０～３０歳代８１人(４７%)､４０～５０歳代４８人（２８%）、６０歳代以上２２人（１２%）で、**２０～５０歳代の若い世代、現役世代**が全体の７５％を占めている。感染拡大を抑えるには、この若い世代や現役世代の感染拡大を抑えることが昭島市も急務である。また、０～１０歳代の感染拡大は、東京都は親御さんからの家庭内感染によるものと言われています。この感染抑制のためにも、７５％を占める年齢世代の感染拡大を抑制することです。

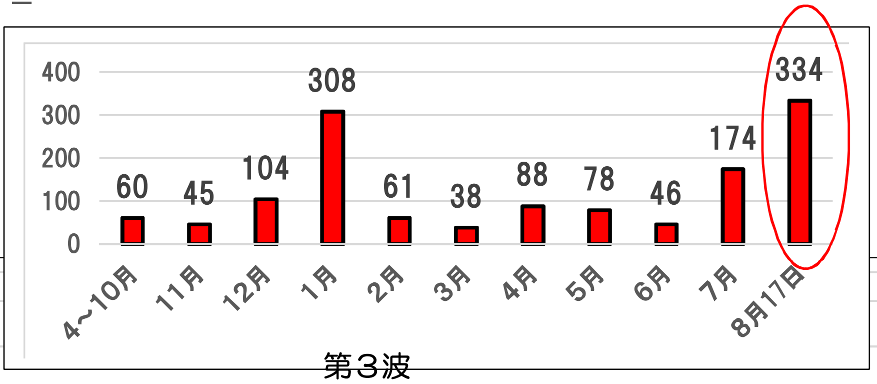
高齢者の皆さんワクチン接種は済みましたか､今年も感染拡大が収束するどころか感染拡大が続いていますため、警戒が必要です！　ワクチン効果が確認されるまでは、安心はできません！
次ページ以降の昭島市の１７日現在の新型コロナ感染増加、拡大情報を会員向けに解かりやすくグラフにまとめたものです。感染状況を正確に知り、感染予防対策の参考にしてください。

◆昭島市の感染拡大状況

◇８月１７日現在、昭島市の８月新規感染者３３４人、累計感染者１,３３６人

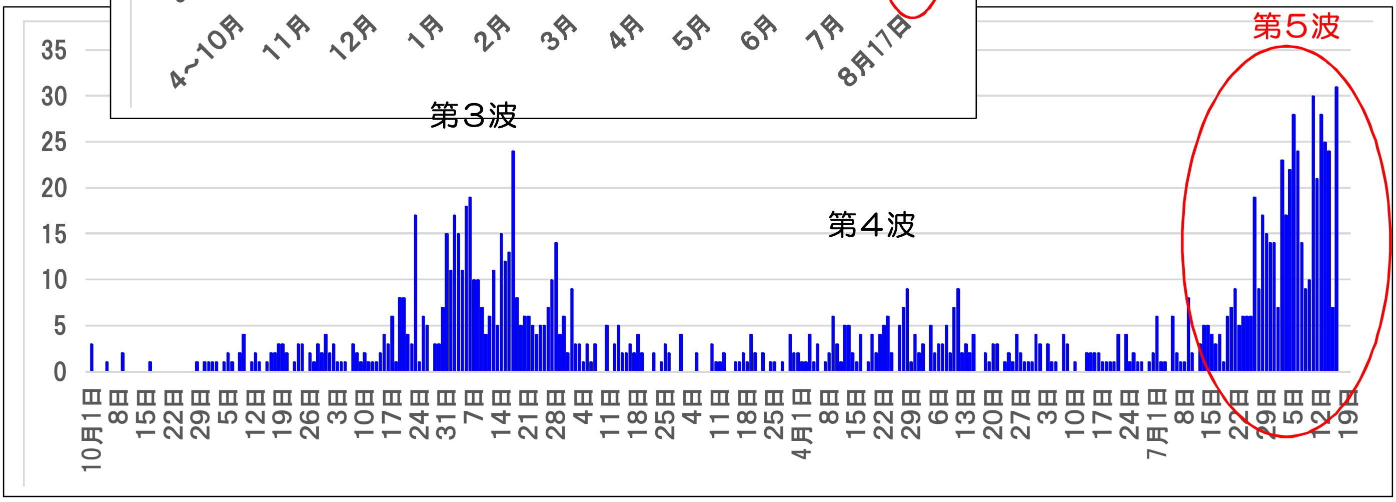
◇感染患者１７日現在２２０人､内入院中３９人､宿泊療養９人､自宅療養１４０人(a)、入院・宿泊療養施設の受入先が未定自宅待機状態（手続き中含む）３２人(b)、 (a)+ (b)の計７８％

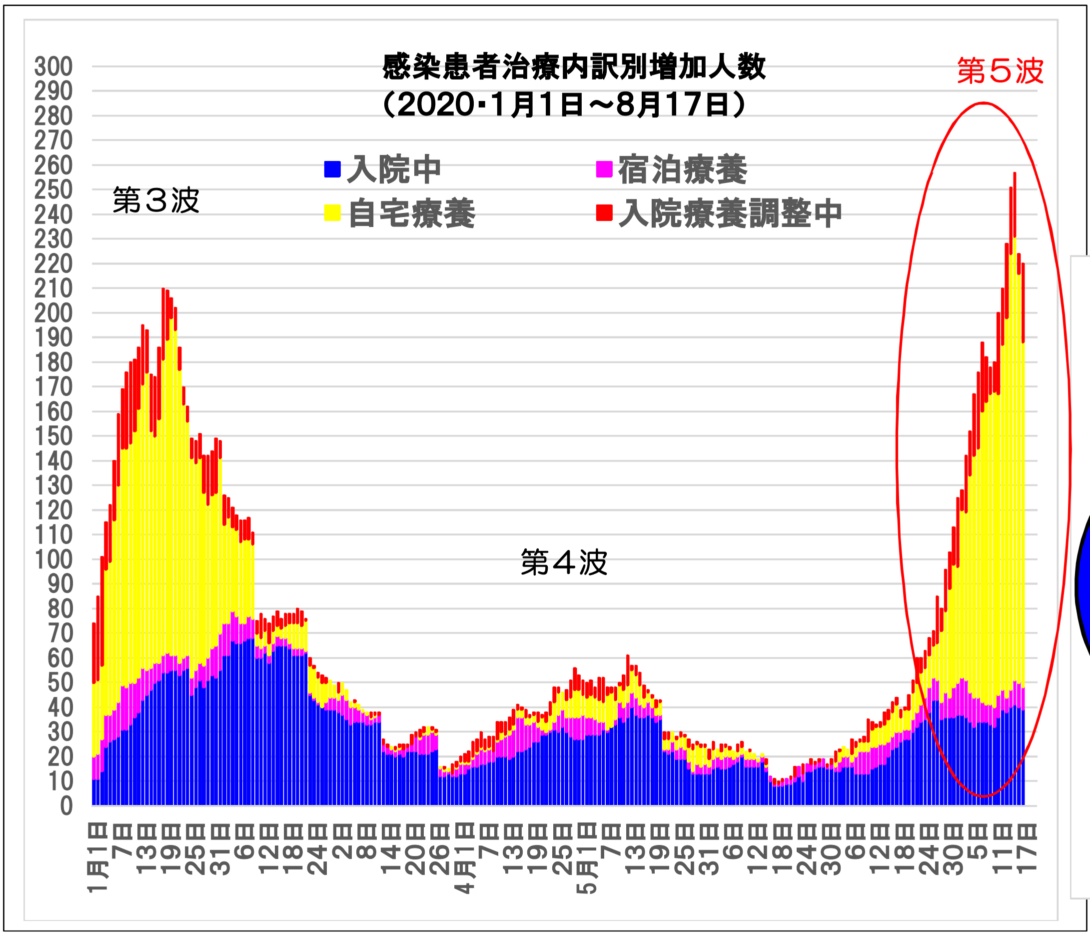


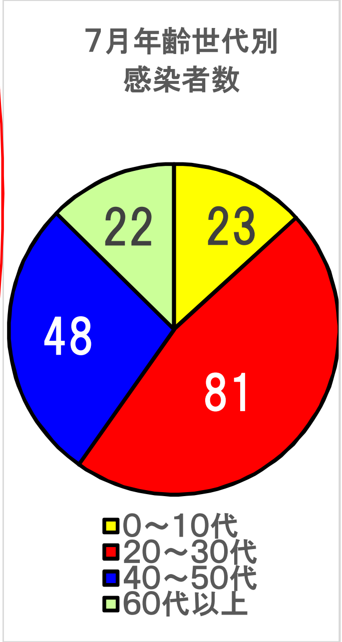


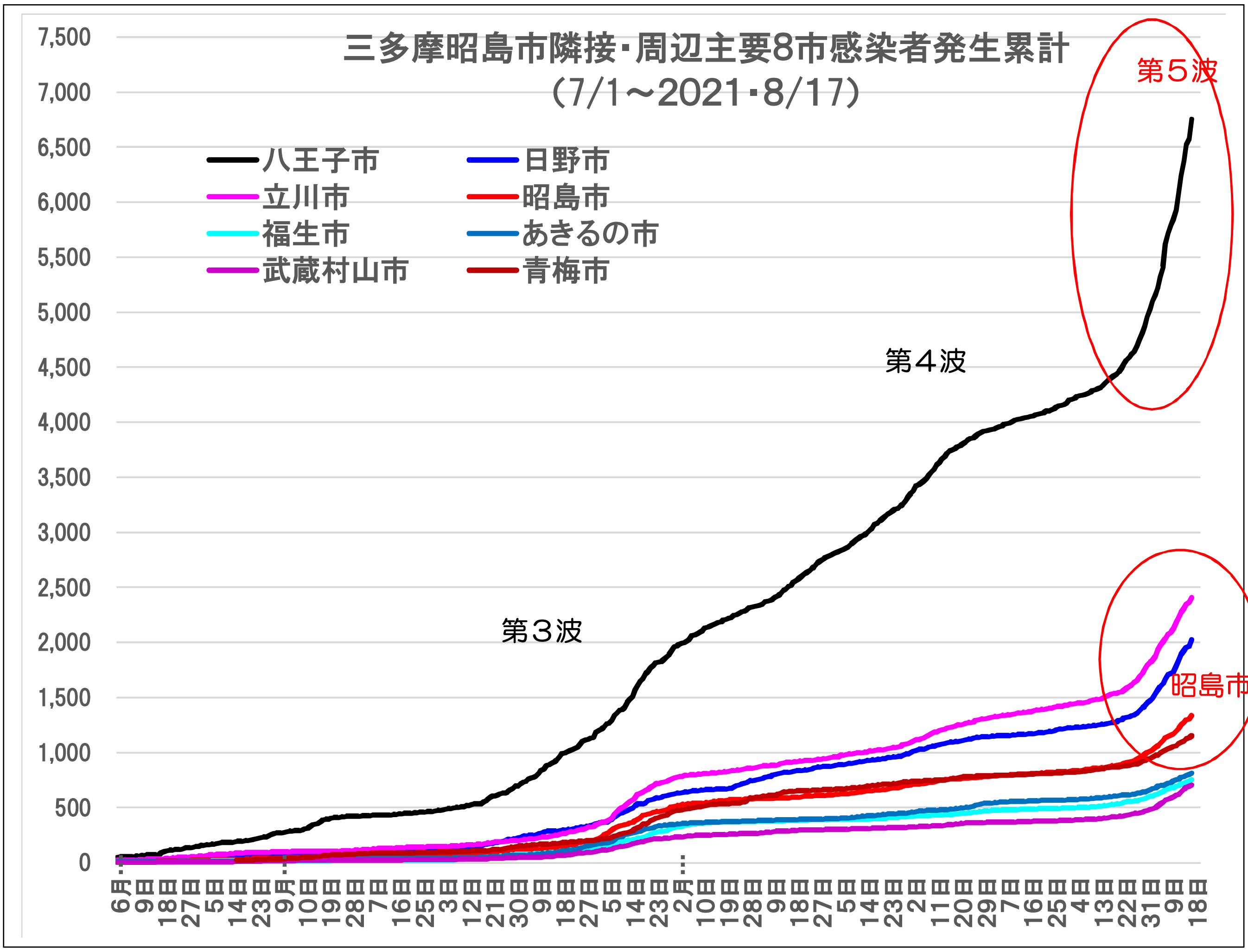
左:月間感染者
(8月17日現在)

下:1 日の新規感染者
(10／1～2021･8／17)




感染患者治療内訳別増加人数
（2020･1月1日～8月17日）
入院中
宿泊療養
自宅療養
入院療養調整中
第３波
第４波
第５波


7月年齢世代別
感染者数
22
23
48
81
0～10代
20～30代
40～50代
60代以上


三多摩昭島市隣接･周辺主要8市感染者発生累計
（7/1～2021･8/17）
八王子市
日野市
立川市
昭島市
福生市
あきるの市
武蔵村山市
青梅市
第３波
第４波
第５波
昭島市

以上